

岩手県感染症週報

平成19年第38週（9月17日～9月23日）

岩手県感染症情報センター

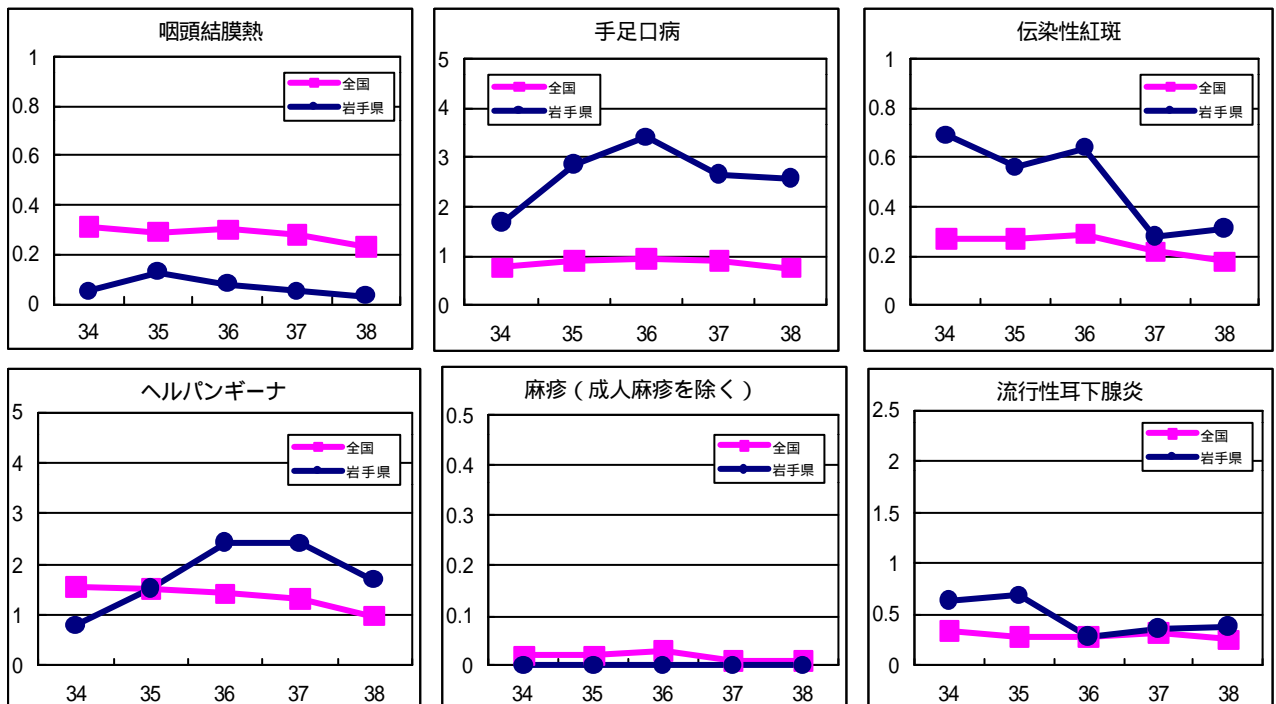
第38週の概要

- 1 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2 類感染症
 - ・結核の報告が1例ありました（結核は結核予防法の廃止により2類感染症に分類されました）。
- 3 類感染症
 - ・腸管出血性大腸菌感染症は、盛岡および二戸地区よりそれぞれ1例の報告がありました。今年これまでの患者報告総数は48例で、うち29例が9歳以下の患者です。全国では、9月9日までに2982例の患者が報告されています。
- 4 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5 類感染症（全数把握対象疾患） ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5 類感染症（定点把握対象疾患）
 - ・手足口病は、この週も前週とほぼ同数の報告がありました。花巻地区で引き続き警報値（定点あたり患者数5人）を超えているほか、盛岡、北上及び釜石地区でも患者数が多くなっています。また、本県以外の東北各県でも、ここ数週の患者数が多く、今後の動向に注意が必要です。
 - ・ヘルパンギーナは、減少しました。この週に患者数が多いのは、盛岡、花巻及び二戸地区です。
 - ・伝染性紅斑（りんご病）は、久慈地区で警報値（同2人）を超えています。これまで患者が多かった花巻及び北上地区では落ち着いたようです。

本年4月1日の感染症法改正により、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報の3ページの表では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。できるだけ早く新分類による情報をお届けできるよう準備していますので、ご了承下さい。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		34	35	36	37	38		
インフルエンザ	岩手県	0.02	0	0	0	0	→	
	全国	0.07	0.07	0.07	0.1	0.08		
RSウイルス感染症	岩手県	0.08	0.05	0.13	0.05	0.05	→	
	全国	0.05	0.05	0.07	0.1	0.1		
咽頭結膜熱	岩手県	0.05	0.13	0.08	0.05	0.03	→	
	全国	0.31	0.29	0.3	0.28	0.23		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.38	0.44	0.77	0.41	0.46	→	
	全国	0.65	0.71	0.8	0.84	0.77		
感染性胃腸炎	岩手県	1.9	1.95	1.87	1.77	1.87	→	
	全国	2.97	3.1	3.14	3.35	2.94		
水痘	岩手県	0.41	0.28	0.44	0.26	0.38	→	
	全国	0.49	0.37	0.42	0.42	0.42		
手足口病	岩手県	1.69	2.85	3.41	2.64	2.56	→	
	全国	0.78	0.91	0.94	0.92	0.77		
伝染性紅斑	岩手県	0.69	0.56	0.64	0.28	0.31	→	
	全国	0.27	0.27	0.29	0.22	0.18		
突発性発疹	岩手県	0.62	0.67	0.79	0.79	0.64	→	
	全国	0.79	0.86	0.84	0.83	0.72		
百日咳	岩手県	0	0.03	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0	0	0.01	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.79	1.51	2.44	2.41	1.69	↘	
	全国	1.55	1.51	1.43	1.33	0.98		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.03	0.01	0.01		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.64	0.69	0.28	0.36	0.38	→	
	全国	0.34	0.29	0.28	0.32	0.26		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.01	0.03	0.04	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	0.5	0.58	0.25	0.25	0.33	→	
	全国	0.83	0.79	0.72	0.69	0.7		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.06	0.04	0.06	0.07	0.03		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.45	0.5	0.3	0.25	0.55	↗	
	全国	0.27	0.29	0.29	0.27	0.22		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0.05	0.05	→	
	全国	0.03	0.01	0.02	0.01	0.02		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.02	0.01	0.01	0.02		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

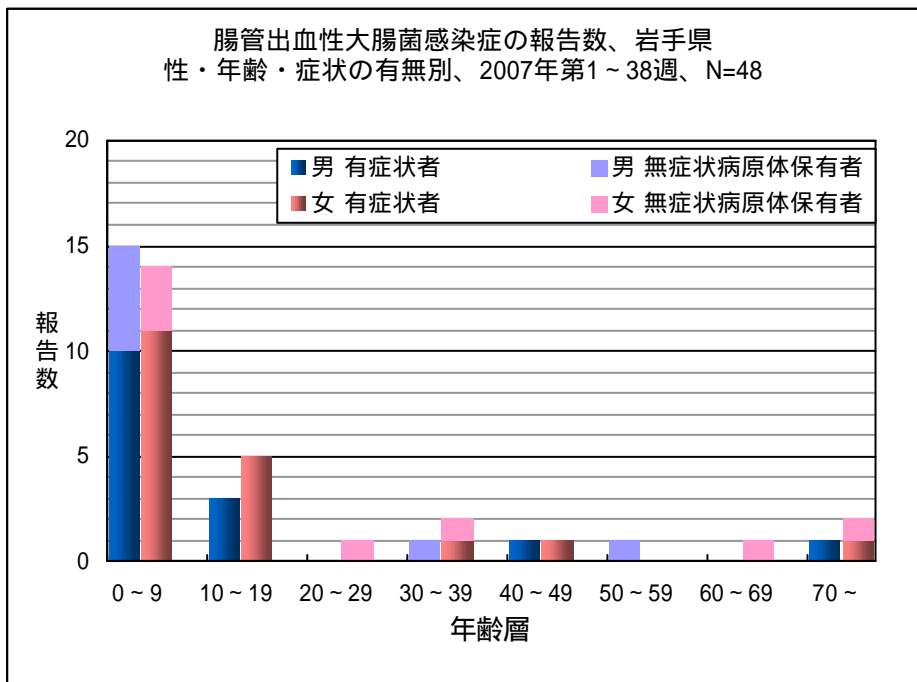
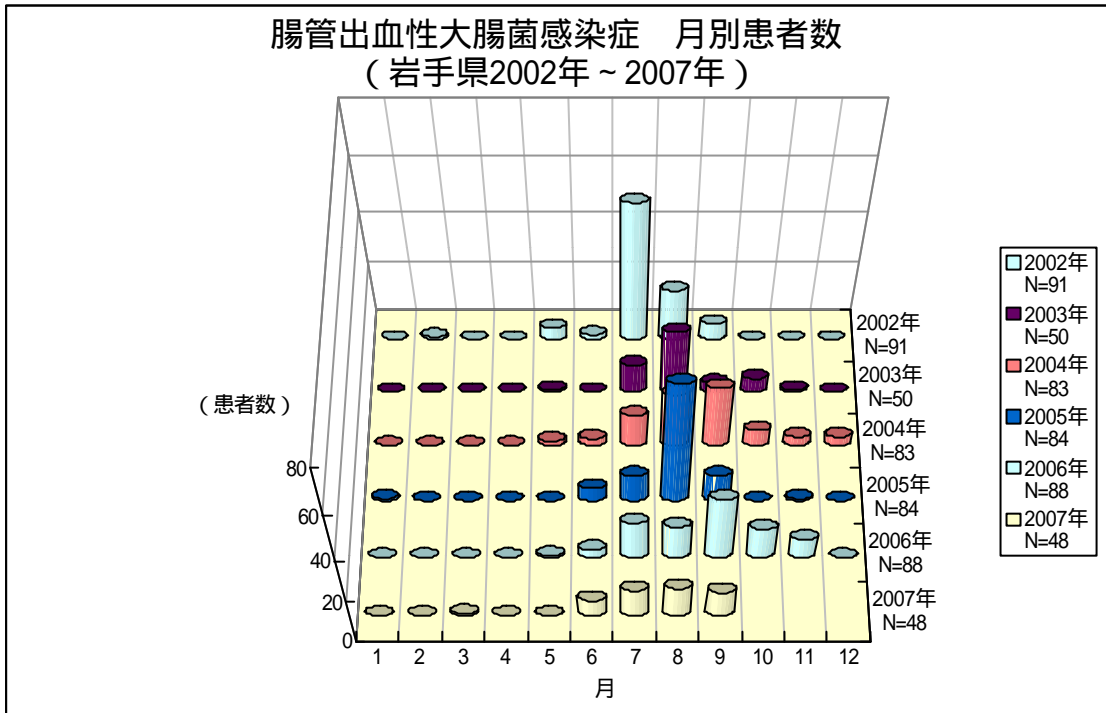
分類	疾病名	（週） 岩手県					全国		
		34	35	36	37	38	累計	38	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	10
	細菌性赤痢	2	0	0	0	0	2	3	373
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	4	34
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	13
	腸管出血性大腸菌感染症	3	11	4	4	2	48	94	3273
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	41
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	2	2	114
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	13
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	25
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	3
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	3
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0	96
	デング熱	0	0	0	0	0	0	9	68
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	3	49
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	2	0	2
	マラリア	0	0	0	0	0	0	1	36
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
ライム病	0	0	0	0	0	0	1	8	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	1	9	449	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	17	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	5	570
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	2	1	166
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	0	174
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	6
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	0	108
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	74
	後天性免疫不全症候群	0	0	1	0	0	4	22	1042
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	36
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	13
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	9	494
	破傷風	0	0	0	0	0	3	1	69
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	54

今注目の感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、第38週までに48例の患者が報告されています。性別では、男性が22例、女性が26例であり、年齢層別では、0～9歳が29例、10～19歳が8例となっています。分離された菌の血清型別では、O157が14例、O26が25例、O111が6例、その他の血清型が3例です。

例年9月以降も患者の報告は続くので、食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、保育園等では二次感染を予防するために手洗いの励行が重要です。



病原体検出情報

- ・無菌性髄膜炎の患者の咽頭拭い液から、エコーウイルス30型を1例分離検出しました。

医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

- ・この週に集団発生の情報はありません。

岩手県麻疹（成人麻疹を含む）全数把握事業

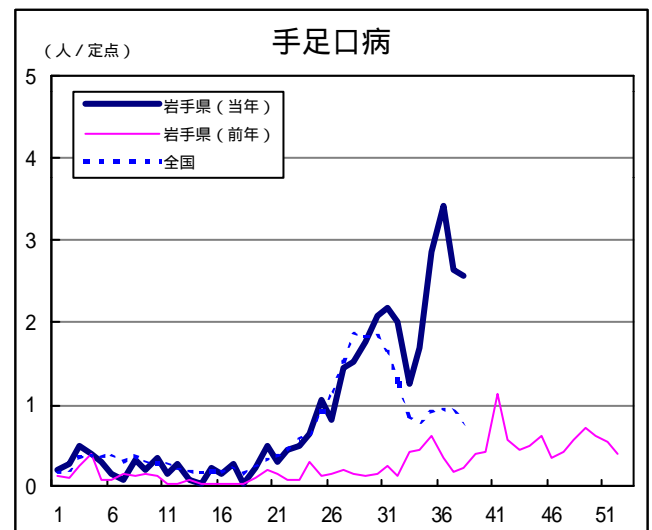
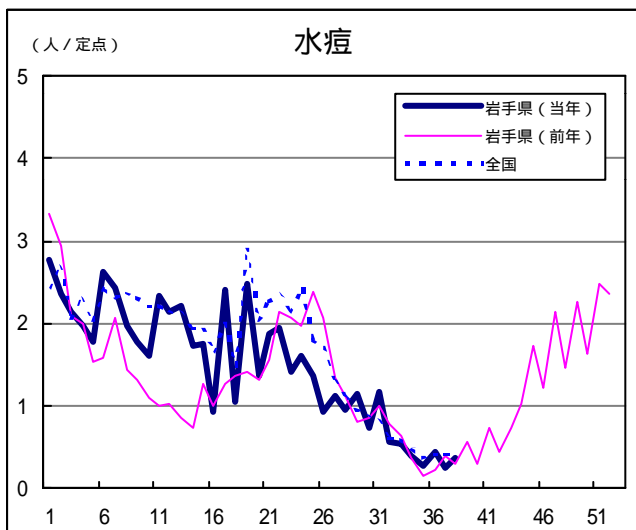
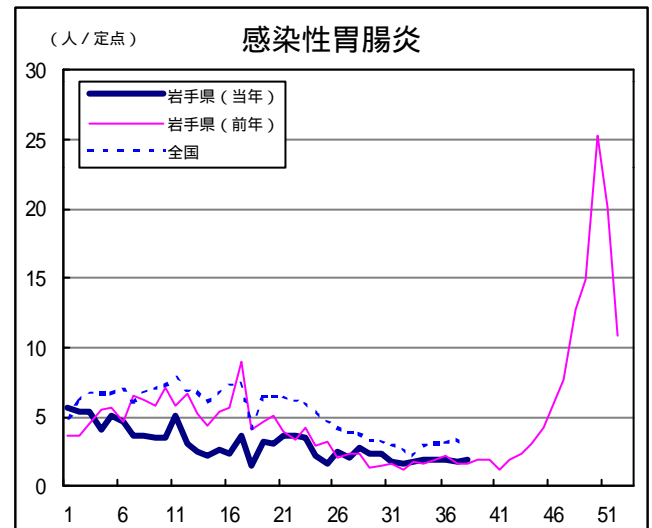
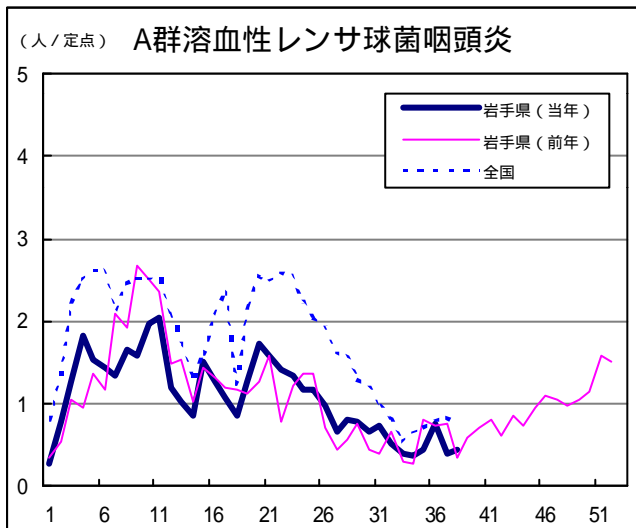
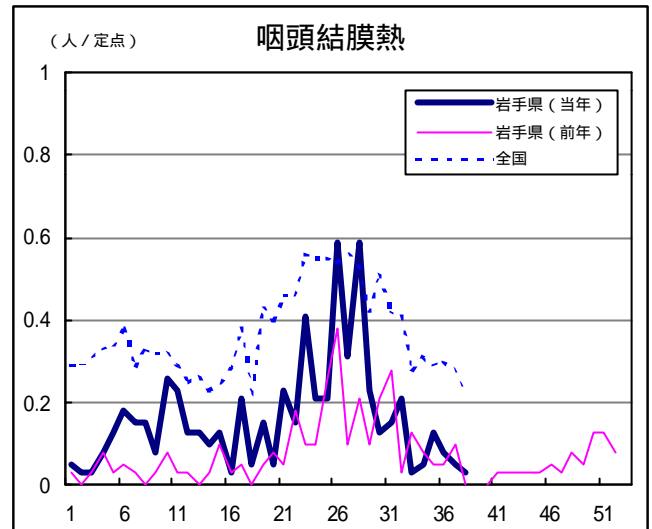
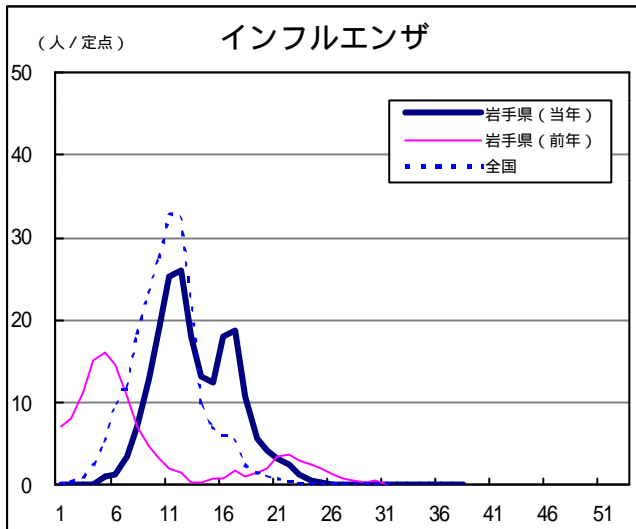
6月8日から9月26日までに報告された患者は19名です。詳細は、患者報告状況のホームページをご覧ください（http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/measles_zensuu_iwate.html）。

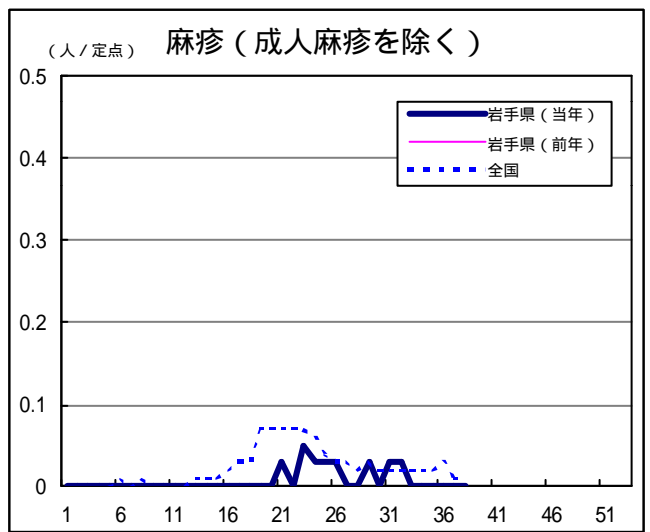
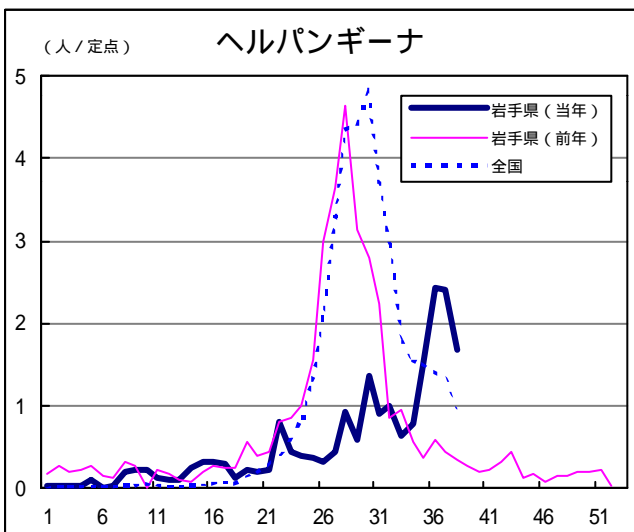
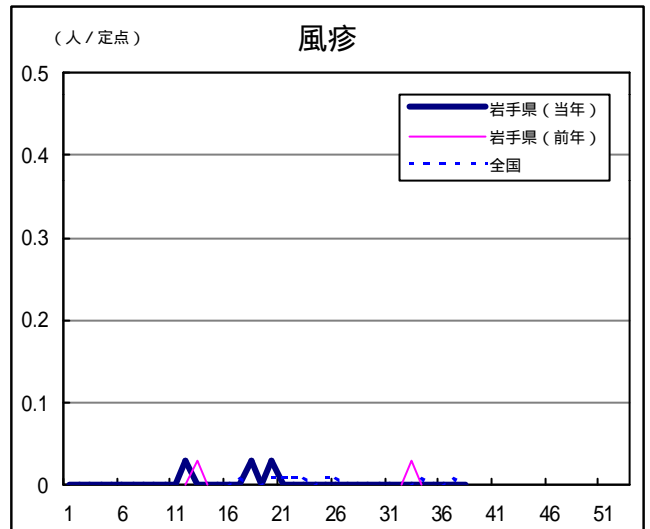
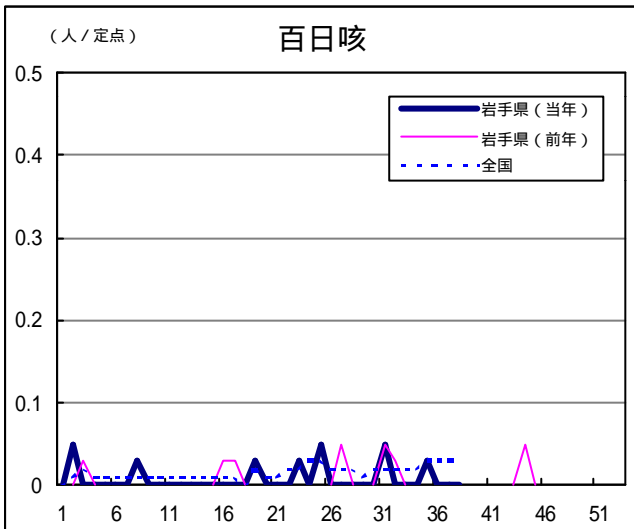
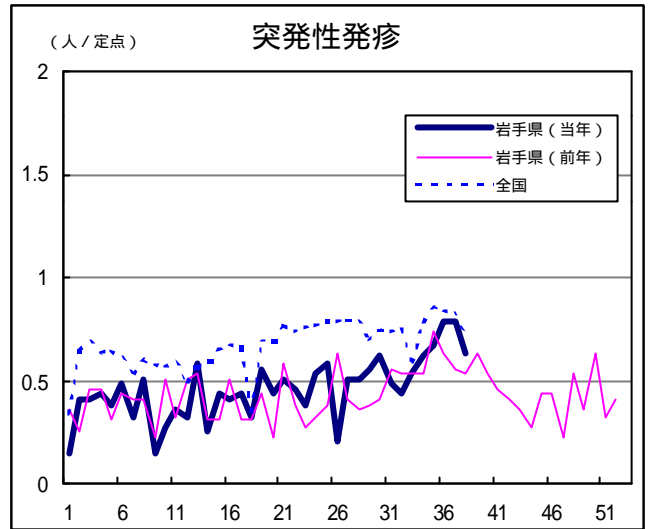
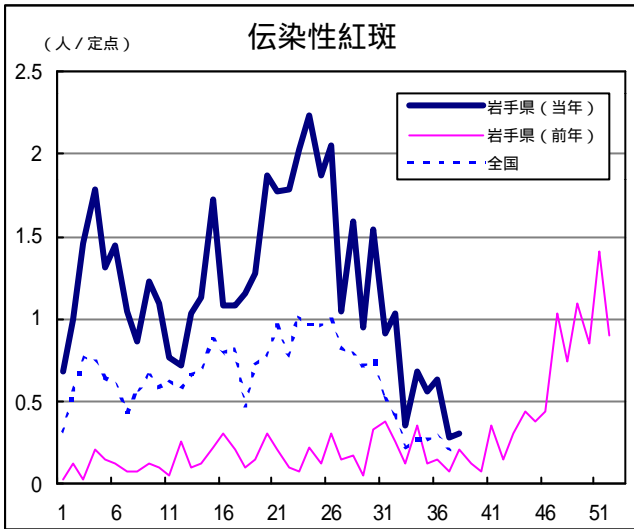
Q & A

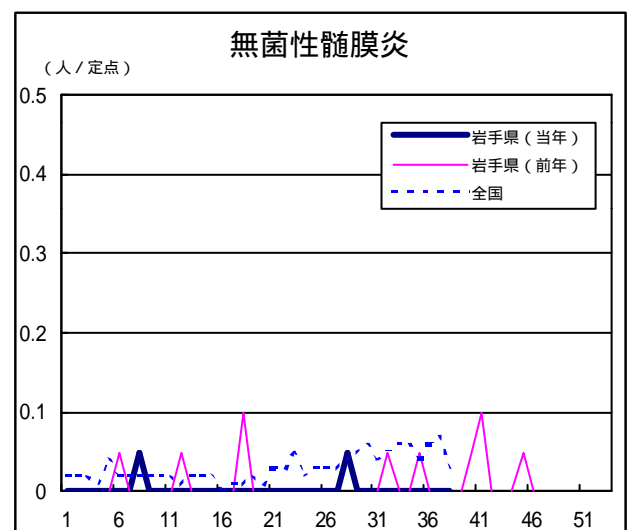
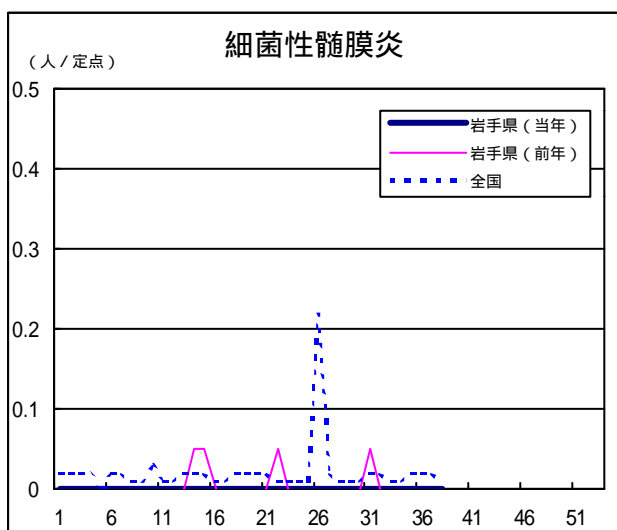
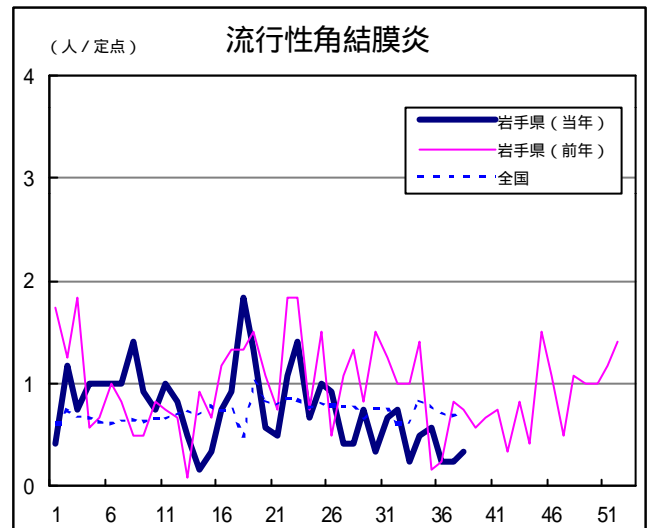
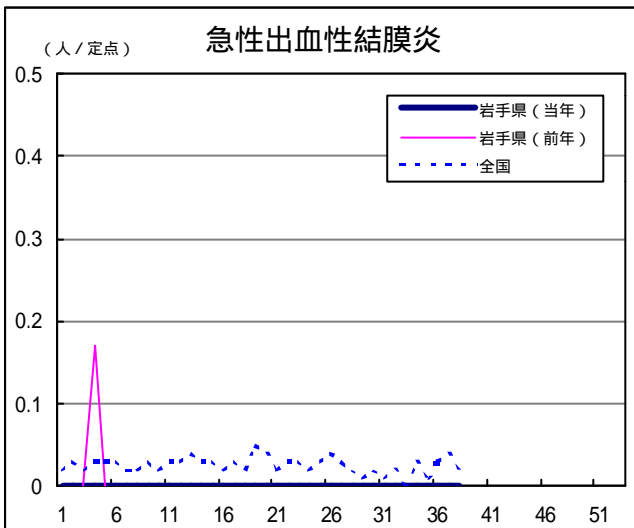
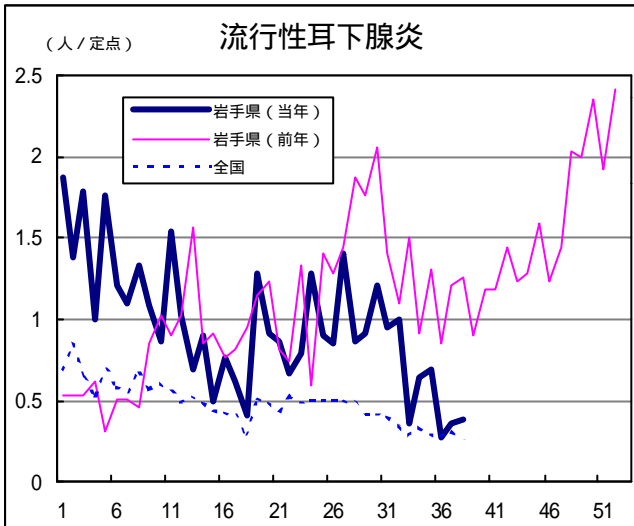
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

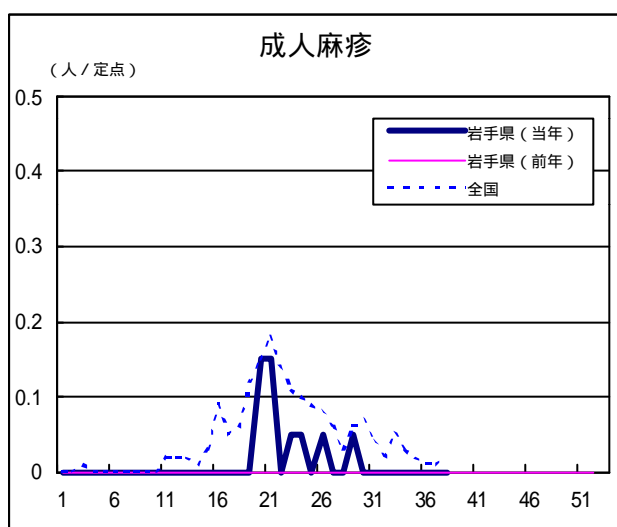
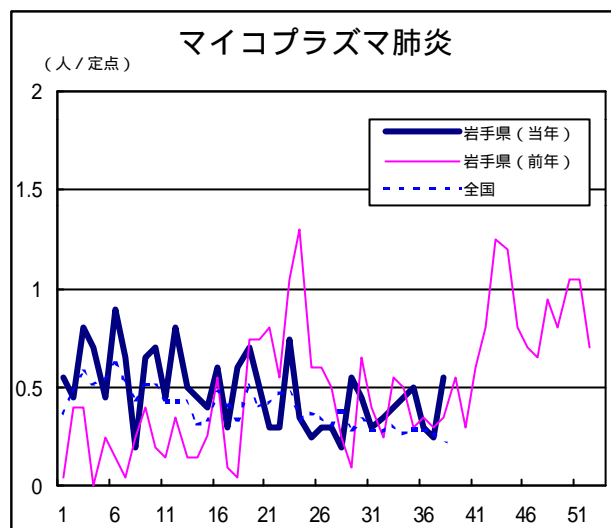
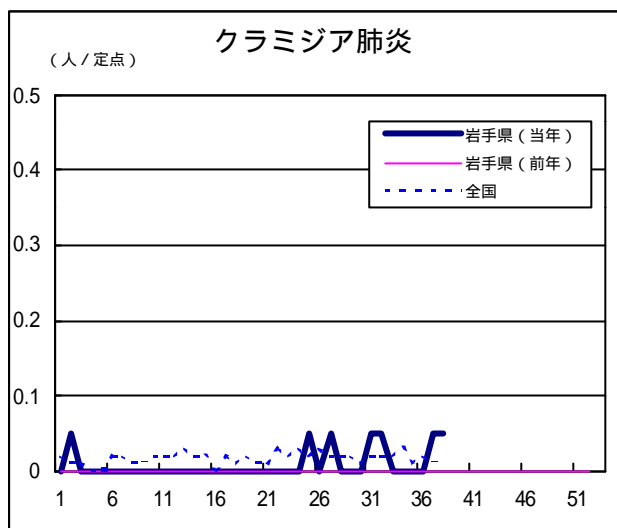
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	63	39	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	7	4	1	3
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成19年第38週 平成19年9月28日発行
 監修：岩手県感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県感染症情報センター
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>